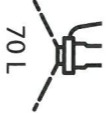

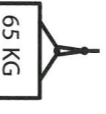





# DJI AGRAS T70 P

DJI Agras T70P 農業ドローンは、新たにアツプグレードされ、新たにアツプグレードされ、さまざまな運用シナリオでの液体散布、粒剤散布、運搬をサポートし、最大ペイロード容量は70 kg<sup>[1]</sup>です。安全性システム<sup>[2]</sup>と高度なアルゴリズムを備え、全面的な安全システムを提供しながら、効率を向上させます。



					
70 L 液体散布 <sup>[1]</sup>	100 L 粒剤散布 <sup>[3]</sup>	65 kg 運搬 <sup>[4]</sup>	安全システム <sup>[2]</sup>	安全システム <sup>[2]</sup>	安定した信号
				20 m/s 最大飛行速度 <sup>[5]</sup>	

## 大流量、微細な液滴

- 噴霧量 70 L<sup>[1]</sup>
- 標準 7.5 m 噴霧幅<sup>[6]</sup>、20 m/s 速度
- 最大流量 30 L/分 (標準)
- 最大流量 40 L/分 (オプティオン)

## 効率的な粒剤散布、優れた効果

- 100 L<sup>[3]</sup> 大容量
- 400 kg/分 最大流量<sup>[8]</sup>
- 10 m 有効散布幅<sup>[9]</sup>
- 新しいオーガセツト、流量精度が2倍
- 粒剤散布効率が50%向上<sup>[10]</sup>

## あなたの運搬アシスタント

- 65 kg<sup>[4]</sup> 運搬荷重
- 自動揺れ抑制
- リアルタイム重量計量、コスト計算が便利
- スマートフォンによる荷卸しポイントのマーキング

## 急速充電、省エネ

- 41 Ah バッテリーに対応
- 500 A 高出力コネクター
- 1年間または1,500サイクル保証<sup>[11]</sup>
- 最適化放熱設計
- 人間工学に基づいたハンドル

## 安全システム<sup>[2]</sup>

- ミリ波レーダー
- 三目魚眼視覚システム
- ローターバルカラーFPV
- 障害物種類検出
- AR安全補助<sup>[12]</sup>

## 強い信号、障害物を恐れず

- O4 通信は干渉を防ぎ、安定した画像を提供します
- D-RTK 3 農業バージョン、固定の設置点や座標点を必要とせず、どこでも設置して使用できます

[1]海拔が測定され、DJI SmartFarmアプリは、ドローンの現状、環境条件、および操作タスクに基づいて適切な積載重量を推奨します。ユーザーは、推奨される最大重量を超えないように注意してください。積載重量が超過する場合飛行の安全性に影響を与える可能性があります。

[2]有効検知範囲と障害物回避および迂回能力は、周囲の明るさ、雨、霧に加え、障害物の材質、位置、形状などの特徴によって異なります。下方センサーは地形追従飛行と高度維持を補助し、他の方向は障害物回避を実現します。線形障害物がないシナリオで、13.8 m/sまでの速度で衝突が発生し、機体が損傷した場合、ログ分析を通じて責任を判定し、非人為的な原因が特定された場合、機体は無料保証の対象となる可能性があります。電柱のノイズのような線形障害物がある場合、障害物としてマークしてください。そうしない場合、回避できなかった場合はユーザー責任となります。

-注1。下方センサーは地形追従飛行をサポートします。下方から障害物と衝突した場合、それはユーザーの責任と見なされます。-注2。安全システムの性能の制限により、機体は移動する物体を自動的に回避することができず、この種の事故はユーザーの責任です。

[3]異なる粒剤の密度は異なり、最大荷重は70 kgを超えないようにしてください。

[4]65 kgの重量は、三軸力センサーが測定された以下の重量です (ローアとフックの重量を含む)。 [1]データは海面レベルで測定されたものです。DJI SmartFarmアプリが、機体の現状と周辺状況に応じたペイロード重量を推奨します。重量を追加する際は、最大重量が推奨値を超えないようにしてください。超えた場合は、飛行の安全性に影響する場合があります。操作中は、ユーザーは現地の規制を遵守しなければなりません。

[5]飛行高度は3メートル以上でなければなりません。夜間の高速操作中は、FPVに常に注意し、飛行の安全を確保してください。

[6]噴霧シフトの有効噴霧幅は、実際の作業シナリオに依存します。

[7]液滴の直径はユーザー粒子サイズ分析装置で測定され、DVI5標準を準拠して50ミクロンの直径です。

[8]複合肥料で測定。最大流量率は、肥料の粒サイズ、密度、表面の滑らかさによって異なる場合があります。

[9]作業高さ3メートル、スピンングレイスク速度1,100 r/min、均一性要件CV < 30%で測定。ディスクの速度と飛行高度が高くなると、散布幅が広がります。

[10]Agras T50ドローンとアツプグレードと比較して、テスト結果は異なるテスト条件に基づいて異なる場合があります。

[11]バッテリーは、1500回の最大充電サイクルが12ヶ月のいずれれかが先に達した時点まで、保証対象となります。

[12]AR安全補助機能は補足的なヒントとしてのみ機能し、操作中に周囲環境の安全性を確認する必要があります。三目魚眼視覚システムなどのセンサーの検知性能は、周囲の明るさ、雨、霧に加え、障害物の材質、位置、形状などの特徴によって異なります。